

# 全国センターだより

2023 WINTER

vol.

# 105



- 巻頭言 ……府民とともに
- 年頭の挨拶
- 令和4年 全国暴力追放運動中央大会
- 令和4年度 反社会的勢力対策セミナー

# センターだより

## 東 西 南 北

### 山形駅前暴力団排除同盟の 活動状況

(公財)山形県暴力追放運動推進センター

山形県では、高知県で始まった縁切り同盟を手本に、平成21年に鶴岡警察署管内の遊技業が縁切り同盟を結成したのを皮切りに、平成24年11月には、山形駅前暴力団排除同盟と七日町暴力団排除同盟が同時に結成されました。山形市内では、山形駅前東側と七日町が夜の繁華街の中心で、特に、暴力団から狙われやすいという危機感がありました。最近では、山形駅の西側開発が進み、この地域にも飲食店が増え始め、この山形駅前暴力団排除同盟も拡大の傾向にあります。

コロナの感染拡大前の令和2年の2月には、大々的に、研修会を開催し、その後も継続する予定でしたが、残念ながら、コロナ感染拡大がこの飲食店街にも波及して中止となってしまいました。

そうした間隙をぬってか、令和3年6月に、この山形駅前にある風俗店が暴力団幹部組員らから、みかじめ料を要求される事案が発生しました。

さらに、令和4年3月には、やはり、山形駅前にある飲食店の経営者が、他の飲食店経営者ら4名から暴行を受け、死亡する事件が発生しました。被疑者は全員逮捕されましたが、暴力団組員と交友のあるグループの犯行でした。

こうした状況を受け、山形駅前暴力団排除同盟では、暴力団を含む反社会的勢力と対峙し健全な飲食店街を取り戻すため、令和4年10月7日に研修会を開催するなど、再度、立ち上がりました。

今回は、「暴力を許さない」と記載されたのぼり旗を作



成し、これを各店舗に掲示して、反社会的勢力排除の強い意思を表明しています。

今後も、健全で楽しい飲食店街を維持してゆくために、継続的な活動を展開していくこととしています。

### 企業防衛セミナーの開催について

(公財)栃木県暴力追放県民センター

栃木県暴力追放県民センターでは、令和4年10月28日、栃木県総合文化センターサブホールにおいて、栃木県警察本部と共催で「企業防衛セミナー」を開催しました。

令和3年11月には「令和3年暴力追放栃木県民大会」(全国大会)の開催を予定して万全の準備を進めておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止せざるを得なくなり、暴力団排除普及活動にも影響を及ぼしました。

令和4年10月、2年ぶりに「企業防衛セミナー」を開催するにあたり、出席を希望する賛助会員企業が前回を上回って増加する中、出席者を約200名に限定して開催しました。

「企業防衛セミナー」は、暴力団等反社会的勢力から企業を守り、暴力団等の追放・根絶を目的として、今回で11回目の開催となり、当センター理事長、栃木県警察本部刑事部組織犯罪対策第一課長の挨拶の後、関東管区警察局暴力追放功労表彰が行われ、暴力追放功労者2名と2団体に表彰状が授与されました。引き続き、栃木県暴力追放功労表彰が行われ、暴力追放功労者3名と1団



体に表彰状が授与されました。

表彰式の後、栃木県弁護士会民事介入暴力対策委員会委員長弁護士から「不当要求行為の分析と対応」と題する講話を受講しました。

受講した企業代表者からは「餃子の王将事件も暴力団の犯行という報道がなされていますが、今回のセミナーに出席して、改めて暴力団等の不当要求には組織的な対応が大切だということが分かり、対応にも自信が持てました。」などとの意見が寄せられ、意義あるセミナーが開催できました。

参加者全員が、暴力団排除対策をより一層進展させることにより、暴力団等反社会的勢力から企業を防衛することの重要性について、認識を深めるセミナーとなりました。

## 令和4年度 暴力追放推進委員研修会の開催

(公財)富山県暴力追放運動推進センター

令和4年9月28日(水)、富山電気ビルディング(富山市)において、「令和4年度暴力追放推進委員研修会」を開催いたしました。当センターでは、県下13警察署の署長から推薦を受けた32名を、暴力追放推進委員として委嘱(委嘱期間1年)しており、委員は、各地域の暴排リーダーとして、地域住民への啓発活動の推進や、暴排活動に関する意見、要望等を聞き取り、センターに報告するなどの活動を行っております。

暴力追放推進委員に対する研修会は、これまでは春と秋の年2回、開催しておりましたが、一昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴って年1回の開催となっており、本年度も今回が第1回目の開催となりました。

研修会では、当センターの「暴力追放相談委員」を務めていただいている保護司の方から、「安全・安心を目指した地域活動」と題し、また県警組織犯罪対策課員から「最近の暴力団情勢と対策」についての講演や、暴力団排除DVDの視聴等を行ないました。



参加した委員の方々から、「地域における暴排活動の重要性を再認識した。これからの活動に活かしていきたい。」との意見も寄せられました。

当センターは、引き続き、地域社会や住民と一体となった暴力追放活動を推進し、「暴力のない安全で住みよい富山県」の実現を目指して参ります。

## 自治体の暴力団関連施設の 購入に対する表彰について

(公財)暴力団追放兵庫県民センター

昨年8月27日に開催された、令和4年度近畿弁護士連合会・民事介入暴力及び弁護士業務妨害対策委員会夏期研修会に県警職員と共に出席しました。その中で主たるテーマは「暴力団事務所の買い取りスキーム」で、兵庫県では二つの自治体が暴力団関連施設を購入していますが、これら事務所等暴力団関連施設に買い取りに関わった弁護士、自治体職員、住民団体の代表をパネラーとしてディスカッションがありました。

その中で、住民が求めるのは暴力団事務所の使用禁止は勿論のこと、究極の目的は事務所を撤去してもらうことであり、可能であれば、使用できなくなった事務所等については、買い手がない場合、最終的には暴追センターか自治体に購入してもらいたいとの声がありました。

兵庫県では、暴追センターが暴力団関連施設を買い取った事例はありませんが、

- 令和3年12月20日、淡路市が適格センター訴訟による決定が出された神戸山口組系組織の組事務所を約3,000万円
- 令和3年4月1日、尼崎市が暴力団関連施設である六代目山口組系組織の幹部宅を1,800万円  
で買い取っています。

暴追センターが購入することは財政的に困難な面があるところ、尼崎及び淡路市長の御英断に敬意を表し、11月2日に開催した第31回暴力団追放兵庫県民大会において、センター理事長表彰を授与しています。

兵庫県ではこれまで(令和4年10月末現在)8件の適格センター訴訟による暴力団事務所使用差止請求を申し立て、5件の事務所が撤去されています。

住民の「暴力団関連施設を無くして欲しい」という切実な願いに報いるため、県警、自治体及び兵庫県弁護士会民暴委員会弁護士らと連携し、1件でも多くの暴力団関連施設の撤去に向けて尽力してまいります。

## コロナ禍における活動状況

### (公財)山口県暴力追放運動推進センター

#### 1 第30回山口県暴力追放県民大会の開催

令和4年10月26日(水)、山口県健康づくりセンター(山口市)において、山口県・山口県警察・山口防府地区暴力追放運動協議会の共催による「第30回山口県暴力追放県民大会」を開催しました。

開催にあたり、コロナ感染防止対策を講じ、参加人員も約300人と縮小を図り、県知事、県議会議長、県公安委員長、山口地検検事正等を来賓に迎えております。

第一部では、当センター会長、山口県警察本部長の挨拶に続いて、会長及び警察本部長から1団体・1個人に中国ブロック表彰状、8団体に県感謝状、1団体・1個人に県表彰状が贈呈され、山口県知事、山口防府地区暴力追放運動協議会会長(防府市長)祝辞の後、防府市自治会連合会会長が「大会宣言」を行い、参加者の盛大な拍手を受け、満場一致で承認されました。

第二部では、山口県民事介入暴力救済センター委員長の沖本弁護士による「企業における暴排活動の実践」と題した特別講演が行われ、執拗なクレームや過剰な要求を行う顧客、取引相手からの不当要求については従業員任せにせず、企業としての組織的対応が必要と締められました。

第三部では、堅い雰囲気を一変するアトラクションとして、県警察音楽隊による生演奏が行われました。昭和歌謡、演歌、映画音楽と幅広いジャンルで馴染みのある6曲を演奏し、会場は大いに盛り上がり盛会のうちに終了しました。

#### 2 暴排教室の実施

少年への暴力団からの影響を排除する活動の一環として、県警察本部少年課の薬物乱用教室の機会に併せて、中学・高校において、暴力団等への加入防止についての暴排教室を実施しております。中高校生の中には、暴力団の存在や暴力団が加入活動を行っていることを知らない生徒も存在し、生徒への浸透を図ることができました。



第30回山口県暴力追放県民大会

## 試行錯誤の責任者講習会

### (公財)熊本県暴力追放運動推進センター

暴追センターの主要な暴排活動の一つである「不当要求防止責任者講習会」が新型コロナ感染防止対策のため、緊急事態宣言等が出され、開催時期を何度も延期をし、結果的に令和2年度については、当県のみが一度も開催することなく、一年が終了してしまいました。

令和3年度からは、オンラインでの配信形式と従来同様の会場講習の2本立てで行うこととし、数種類あるウェブ講習用アプリの選定と関係規程を確認し、県警組織犯罪対策課担当者の協力を得ながら進め、第1回のオンライン講習を6月後半に開催する運びとなりました。この間、集合講習も5月、6月とそれぞれ1回ずつ計画していましたが、感染防止対策のため、またもや延期せざるを得ませんでした。

各事業所からは開催時期の問い合わせが当センターに寄せられ、講習会の受講希望が高いことを感じました。

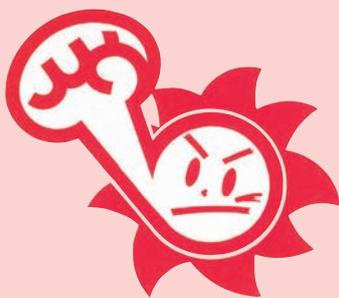
オンライン講習の進行要領については、全国センターのオンライン研修会を受講していただいたので、受講者側の立場では理解できても、主催者としての配信を行った経験者が誰もおらず、開始前にアプリの契約代理店からの丁寧な指導助言もありましたが、心配の中、第1回を配信しました。

オンライン講習での配信は、Wi-Fi設備のある貸会議室を借用し、予行演習を一度行って、本番を迎えました。

集合講習では、受講者の反応を確認しながら講習会を進めることができますが、オンライン講習では、全ての資料を事前に配布しているとは言え、パソコン上での小さい画面に受講者が映し出されるため、臨場感がどうしても低下します。講習会終了後のアンケートを徴収しましたが、殆どの方が、「会場への往復時間の削減になり、オンラインを続けてほしい。」「コロナ禍でのオンライン講習は、感染防止対策上も良い。」等とのオンライン講習賛成の意見が大多数でした。

事業所の中には、受信体制が整わない所もあり、集合講習の開催は必要ですので、これからオンラインと集合の両輪で講習会の充実を図っていきたいと思います。





全国暴追センター・シンボルマーク  
『パンチくん』

## 都道府県暴力追放運動推進センター相談電話

(公財)北海道暴力追放センター <b>011-271-5982</b>	(公財)長野県暴力追放県民センター <b>026-235-2140</b>	(公財)岡山県暴力追放運動推進センター <b>086-233-2140</b>
(公財)青森県暴力追放県民センター <b>017-723-8930</b>	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター <b>054-283-8930</b>	(公財)暴力追放広島県民会議 <b>082-228-5050</b>
(公財)岩手県暴力追放推進センター <b>019-624-8930</b>	(公財)富山県暴力追放運動推進センター <b>076-421-8930</b>	(公財)山口県暴力追放運動推進センター <b>083-923-8930</b>
(公財)宮城県暴力追放推進センター <b>022-215-5050</b>	(公財)石川県暴力追放運動推進センター <b>076-247-8930</b>	(公財)徳島県暴力追放県民センター <b>088-656-0110</b>
(公財)暴力団壊滅秋田県民会議 <b>018-824-8989</b>	(公財)福井県暴力追放センター <b>0776-28-1700</b>	(公財)香川県暴力追放運動推進センター <b>087-837-8889</b>
(公財)山形県暴力追放運動推進センター <b>023-633-8930</b>	(公財)岐阜県暴力追放推進センター <b>058-277-1613</b>	(公財)愛媛県暴力追放推進センター <b>089-932-8930</b>
(公財)福島県暴力追放運動推進センター <b>024-572-6960</b>	(公財)愛知県暴力追放運動推進センター <b>052-883-3110</b>	(公財)暴力追放高知県民センター <b>088-871-0002</b>
(公財)茨城県暴力追放推進センター <b>029-228-0893</b>	(公財)暴力追放三重県民センター <b>059-229-2140</b>	(公財)福岡県暴力追放運動推進センター <b>092-651-8938</b>
(公財)栃木県暴力追放県民センター <b>028-627-2600</b>	(公財)滋賀県暴力追放推進センター <b>077-525-8930</b>	(公財)佐賀県暴力追放運動推進センター <b>0952-23-9110</b>
(公財)群馬県暴力追放運動推進センター <b>027-254-1100</b>	(公財)京都府暴力追放運動推進センター <b>075-451-8930</b>	(公財)長崎県暴力追放運動推進センター <b>095-825-0893</b>
(公財)埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター <b>048-834-2140</b>	(公財)大阪府暴力追放推進センター <b>06-6946-8930</b>	(公財)熊本県暴力追放運動推進センター <b>096-382-0333</b>
(公財)千葉県暴力追放県民会議 <b>043-254-8930</b>	(公財)暴力追放兵庫県民センター <b>078-362-8930</b>	(公財)大分県暴力追放運動推進センター <b>097-538-4704</b>
(公財)暴力追放運動推進都民センター <b>03-3291-8930</b>	(公財)奈良県暴力追放県民センター <b>0742-24-8374</b>	(公財)宮崎県暴力追放センター <b>0985-31-0893</b>
(公財)神奈川県暴力追放推進センター <b>045-201-8930</b>	(公財)和歌山県暴力追放県民センター <b>073-422-8930</b>	(公財)鹿児島県暴力追放運動推進センター <b>099-224-8601</b>
(公財)新潟県暴力追放運動推進センター <b>025-281-8930</b>	(公財)鳥取県暴力追放センター <b>0857-21-6413</b>	(公財)暴力追放沖縄県民会議 <b>098-858-8930</b>
(公財)山梨県暴力追放運動推進センター <b>055-227-5420</b>	(公財)島根県暴力追放県民センター <b>0852-21-8938</b>	



## 全国暴力追放運動推進センター

公益財団法人 全国防犯協会連合会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1 本郷信徳ビル 6 階  
TEL (03) 3868-0247 FAX (03) 3868-0257